

新春を迎えて

函館市長 工藤 壽樹



新年明けましておめでと
ございます。

平成28年の新春を皆様と
もにお迎えできますことを心
からお喜び申し上げます。

昨年は、市民のスポーツ振
興はもとより、交流人口の拡
大に大きな役割を果たす「函
館アリーナ」と「函館フット
ボールパーク」がオープンし
ました。「函館アリーナ」の
GLAYによるこけら落とし
公演のほか、両施設では、各
種スポーツ大会や大規模なコ
ンベンションが開催され、地
域に賑わいをもたらしました。
さて、本年3月26日には待
望の北海道新幹線が開業しま
す。観光客をはじめとする交
流人口の増加は、まちを活気
づけるだけでなく、様々な
分野の消費拡大につながり、

新たな雇用の創出や市民所得
の向上など、地域経済の活性
化に寄与するものと期待して
おります。北海道新幹線の開
業後は、4月から青森、弘前、
八戸、函館の4市の連携によ
り、各地域の観光資源をパビ
リオンに見立てた「青函圏周
遊博」を開催するほか、7月
からは多くの来函客が見込ま
れる「青森県・函館デステイ
ネーションキャンペーン」に
合わせ、北海道各地の食・物
産・観光PRをテーマとした
「はこだてグルメガーデン」
等の開業記念イベントを開催
し、本市はもとより、道内各
地域の魅力を広く発信してま
います。

昨年は、民間の調査会社に
よる調査で、2年連続魅力度
全国第1位となりましたが、
これからも「歴史」「景観・
街並み」「食」をはじめとし
た数多くの資源を磨き上げる
とともに、まちの魅力をさら
に高めるため、五稜郭地区
の「市民交流プラザ」にGL
AYのシンボルアートを整備
するほか、長期的な視点でま

ち全体が公園やテーマパーク
のようなまちづくりを目指す
「ガーデンシティ函館」の実
現に向けた取り組みを進める
など、「点の観光」から「線
の観光」、「面の観光」へと発
展させていきたいと考えてお
ります。

また、若い世代が安心して
子どもを生み育てられる環境
を整備するため、昨年は、女
性が抱える妊娠、出産、子育
て等の不安や悩みの相談窓口
として「マザーズ・サポート・
ステーション」を開設しまし
たが、今年は、子育て家庭に
対する経済的支援として、小
中学校に入学する子どもがい
る世帯に対する入学準備金の
給付事業に取り組むほか、子
どもや保護者の交流等の場と
なる「はこだてキッズプラザ」、
市民や観光客の学びや遊びの
場となる「はこだてみらい館」
を函館駅前地区の複合ビルに
開設します。



試験走行中の北海道新幹線

さらに、市民の安全・安心
を守るため、大間原子力発電
所については、引き続き強い
決意を持って建設差し止めを
訴えていくほか、日吉町4丁
目の市営住宅団地跡地におい
て、子どもからお年寄りまで、
障がいの有無に関わらず、誰
もが快適に暮らし続けられる
住まいや医療・介護などの各
種サービスを一体的に提供す
る「福祉コミュニティエリア」
の整備を進めていくなど、医
療、保健、福祉、教育等の各
分野にわたって、積極的に取
り組んでまいります。

本市の財政は、行財政改革
の成果により、平成26年度か
ら2年連続で基金に頼らない
収支均衡予算を編成すること
ができましたが、人口減少な
どにより財政の先行きは不透
明であることから、引き続き
行財政改革を推進してまいり
ます。

今後とも、市民の皆様と力
を合わせ、さらに魅力あふれ
るまちづくりを進めてまいり
ますので、ご理解とご協力を
お願い申し上げます。

新しい年が市民の皆様にと
りまして喜びと幸せに満ちた
素晴らしい年となりますこと
を心からお祈り申し上げます。
新年のご挨拶いたします。

函館市 消防出初式

日時 1月5日(火) 午前10時から
会場 函館市民会館
内容 分列行進、はしご乗り等演技、
消防訓練など
お問合せ 消防本部庶務課 ☎22-2142

新春 函館市長 ごあいさつ (テレビ・ラジオ番組)

◆函館市民ニュース
(STVテレビ)
1月3日(日)
午後4時55分～5時
※ 手話通訳あり

◆市民の時間
(HBCラジオ)
1月1日(金)
午前11時45分～11時50分

◆市政だより
(FMいるか)
1月1日(金)
午後3時～3時5分

お問合せ 広報広聴課
☎21・3631